令和7年度事業計画

パナソニックアソシエイツ滋賀 株式会社

1 基 本 方 針

当社は、「重度障がい者多数雇用」を目的とし、働く意志と能力を持ちながら適職や職場環境に恵まれない人々に安定した職場と雇用を確保・促進するために、滋賀県と彦根市およびパナソニック株式会社の三者による第三セクター方式によって、平成6年8月に設立された。

会社は社会の公器であるという考えのもとに、全員参加による経営により、障がいのある人もない人も、一体融和して仕事を分担し、仕事の能力、スキルに応じた公明正大な運営を目指す。

具体的には、障がいのある人とない人が共に協力し合い、「個人の自立・職場の自立・仕事の自立・経営の自立」の4つの自立を標榜し、みんなの幸せと会社の繁栄の実現を目指す。

2 事 業 計 画

- (1) 製造・販売事業
 - ア 電子回路を中心に電器機能部品の製造およびこれらの販売を行う。
 - イ アに付帯し、または関連する一切の事業を行う。
- (2) 障がい者雇用の推進
 - ア 障がい者の雇用の確保および能力の向上を図る。
 - (ア) パナソニック株式会社モノづくり競技大会への出場
 - (イ) パナソニックグループモノづくり競技大会への出場
 - (ウ) 滋賀県障害者技能競技大会(アビリンピック滋賀)への出場
 - (エ) 全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック)への出場
 - イ 就業体験実習、工場見学の受入を行う。
 - ウ 障がい者の採用確保に向けた体制の維持・強化を図る。
 - (ア) パナソニックグループ内特例子会社との情報交換
 - (イ) 特別支援学校や就労支援機関との採用に関する連携 (『湖東地域障がい者雇用に関する連絡会議』への参画および実習受入)
 - (ウ) 近隣の高校(普通・養護)での障がい者の在籍状況ヒアリングおよび会社紹介

収 支 見 込

自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日

(単位 千円)

	科	目	本 年 度	前 年 度	比 較	備考
1	売 上 高					
	親会社売上	高	4, 653, 879	4, 786, 051	△ 132, 172	
	売 上 高	計 (A)	4, 653, 879	4, 786, 051	△ 132, 172	
2	販売費および一般管理費					
	材料費	等	4, 030, 473	4, 183, 528	△ 153, 055	
	消耗工具	費	18, 355	23, 952	△ 5,597	
	人	費	355, 445	338, 578	16, 867	
	償却	費	81, 114	69, 375	11,739	
	その他 費	用	193, 528	174, 864	18, 664	
	販売費および一般管理費計 (B)		4, 678, 915	4, 790, 297	△ 111, 382	
3	営 業 利 益	(C)=(A)-(B)	Δ 25, 036	Δ 4, 246	Δ 20, 790	
4	営 業 外 収 益					
	受 取 利	息	2, 400	360	2,040	
	その他営業外収	益	38, 300	40, 440	△ 2,140	
	営 業 外 収 益	計 (D)	40, 700	40, 800	△ 100	
5	経常 利益	(E)=(C)+(D)	15, 664	36, 554	Δ 20, 890	
6	税 引 前 当 期 純 利 益	(F)=(E)	15, 664	36, 554	Δ 20, 890	
7	法 人 税 等	(G)	4, 762	11, 149	Δ 6, 387	
8	当期 純利益	(H)=(F)-(G)	10, 902	25, 405	Δ 14, 503	

令和6年度事業報告

パナソニックアソシエイツ滋賀 株式会社

1 事 業 概 要

当社は、会社は社会の公器であるという考えのもとに、全員参加による経営により、障がいのある人もない人も、一体融和して仕事を分担し、仕事の能力、スキルに応じた公明正大な運営を推進した。

令和6年度は、日本経済の緩やかな持ち直しに伴い、販売が回復し、対計画101%、対前年度109%と伸長した。 経常利益については、販売増に加え、はんだなどの原材料価格や電力料金の高止まりを生産性向上活動とコスト バスターズ活動などで打ち返し、利益を積み上げた。しかし、ファシリティ整備などの修繕費が増加し、対前年 度91%で減益となった。

2 事 業 実 績

(1) 製造・販売事業

電子回路を中心に電器機能部品の製造・販売を行った。

(2) 障がい者雇用の推進

ア 障がい者の雇用の確保および能力の向上に努めた。

- (ア) パナソニック株式会社モノづくり競技大会 7名出場 1名入賞
- (イ) パナソニックグループモノづくり競技大会 2名出場
- (ウ) 全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック) 1名出場
- (エ) 滋賀県障害者技能競技大会(アビリンピック滋賀) 3名出場 3名入賞(金賞・銀賞・銅賞)
- (オ) 障がい者の入社 新規採用 2名
- (カ) 厚生労働省によるユースエール企業認定継続
- (キ) 厚生労働省によるもにす企業認定継続
- (ク) 優秀勤労障害者 滋賀県知事表彰 1名受賞、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 理事長 努力賞 1名受賞
- イ 就業体験実習、工場見学の受入を行った。
- (7) 就業体験実習の受入 46名(延べ人数)
- (イ) 工場見学の受入 182 名
- ウ 働く意思と能力のある障がい者を探し出し、雇用につなげる活動を行った。
- (7) 全国障害者雇用事業所協会滋賀県支部を通じた障がい者雇用に関する意見・情報交換
- (イ) 湖東地域障がい者雇用に関する連絡会議への参画
- (ウ) 主に近隣の高校(普通・養護)での障がい者在籍状況等について、先生と情報交換の実施 8 校を訪問

損 益 計 算 書

自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科目	本 年 度	昨 年 度	比 較
売 上 高	4, 823, 703	4, 413, 406	410, 297
売 上 原 価	4, 802, 887	4, 384, 875	418, 012
売 上 総 利 益	20, 816	28, 531	△ 7,715
販売費および一般管理費	17, 739	14, 761	2, 978
営 業 利 益	3, 077	13, 770	△ 10,693
営 業 外 収 益	42, 592	39, 072	3, 520
(その他営業外収益)	(36, 328)	(37, 290)	(△ 962)
営 業 外 費 用	_	246	△ 246
経 常 利 益	45, 669	52, 595	△ 6,926
税引前当期純利益	45, 669	52, 595	△ 6,926
法 人 税 等	15, 001	23, 915	△ 8,914
法 人 税 等 調 整 額	△ 853	△ 6,080	5, 227
当 期 純 利 益	31, 521	34, 760	\triangle 3, 239

⁽注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

貸 借 対 照 表

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位 千円)

		T		`	単位 十円)
科	目	本 年 度	昨年度	比	較
I資産の部					
1 流動資産					
現金お	よび預金	6, 165	8, 685	\triangle	2, 520
売	掛金	450, 185	378, 876		71, 309
仕	掛品	84, 289	64, 960		19, 329
原材料	・貯蔵品	97, 996	77, 416		20, 580
未収	入 金	60, 661	63, 363	\triangle	2,702
連結預け	金(預金)	577, 823	648, 782	\triangle	70, 959
前 払	費用	18	18		_
流動資	産 合 計	1, 277, 137	1, 242, 100		35, 037
2 固定資産					
(1)有形固定資	産				
建	物	56, 234	56, 851	\triangle	617
機 械	装 置	343, 826	262, 558		81, 268
車両	運搬 具	1, 302	2, 322	\triangle	1,020
工具器	具備品	11,500	6, 332		5, 168
有形固定	資產合計	412, 862	328, 063		84, 799
(2)投資その他	資産				
繰 延 税	金資産	18, 787	17, 934		853
投資その	他資産合計	18, 787	17, 934		853
資 産	合 計	1, 708, 786	1, 588, 097		120, 689
Ⅱ 負債の部					
1 流動負債					
買	掛金	581, 988	474, 832		107, 156
未	払 金	_	715	\triangle	715
未 払	費用	70, 569	63, 014		7, 555
未払	法 人 税	3, 671	16, 773	\triangle	13, 102
未払	消費税	_	11, 999	\triangle	11, 999
預	り 金	282	1, 705	\triangle	1,423
賞与	引 当 金	25, 577	25, 034		543
流動負	債 合 計	682, 087	594, 072		88,015
2 固定負債					
	付引当金	30, 784	29, 631		1, 153
固定負		30, 784	29, 631		1, 153
負 債	合 計	712, 871	623, 703		89, 168
Ⅲ 純資産の部					
1 株主資本		995, 915	964, 394		31, 521
	本 金	50,000	50,000		_
	剰 余 金	945, 915	914, 394		31, 521
	却積立金	3, 659	5, 471	\triangle	1,812
	帳積立金	5, 045	6, 844	\triangle	1, 799
	益剰余金	937, 211	902, 079		35, 132
	期純損益)	(31, 521)	(34, 760)	(△	3, 239)
	産 合 計	995, 915	964, 394		31, 521
負 債 純	資産合計	1, 708, 786	1, 588, 097		120, 689

⁽注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。